

コミュニティ・スクール通信



東連携型小中一貫校
学校運営協議会



「地域でふれあうあいさつ運動」を実施しました！

地域の皆様には、日頃より東連携型小中一貫校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

5月27日(月)～31日(金)に東中校区4校で行った「地域でふれあうあいさつ運動」においては、区長会、民児協、青少推、更生保護女性会、PTAの皆様にご参加いただき、児童・生徒、学校の先生たちと一緒にみんなであいさつ運動に取り組むことができました。たいへんお世話になりました。「おはようございます！」の元気なあいさつで、子どもも大人も笑顔で交流でき、一日を気持ちよく過ごすことができました。



第2回学校運営協議会を開催しました！

第2回学校運営協議会を6月25日(火)、美九里東小学校にて開催しました。今回は、次の内容について、話し合いました。

今回の熟議内容

(1) 学力向上について

会議前に、授業(3～6年生)を参観し、一人一人の委員が感想等を発表しました。

- ・各学年とも、楽しい雰囲気の中で、子どもたちが考えたり、意見を言ったりと主体的に学習に取り組んでいた。
- ・黒板のほかテレビモニターを使って資料を提示するなど、子どもの意識をひきつけたり、わかりやすく説明したりする先生の工夫を感じた。

(2) 「学校ボランティアのつどい」について

・開催日時：8月20日(火) 18:30～20:00 会場：地域づくりセンター藤岡

(3) 「EAST子育てアクションプラン」の活用推進状況について

・6月、7月に各小学校(第一小、美東小、美西小)で、児童会と委員との情報交換会を実施しました。活動の様子につきましては、「東クローバー情報局 Vol.2」をご覧ください。



美九里東小の授業の様子



読書ってたのしい！ ～その2「読書と笑顔」～

読書の魅力について話をするとき、読解力の向上等その効果について触れがちですが、本来、読書は楽しみの一つとして生活の中に自然に溶け込んでいるのが理想的だと思います。しかし、昨今はスマホなど手軽に隙間時間を埋める手段が身近になっています。モニターに流れる映像を見ているとあっという間に時間が過ぎてしまいます。疲労感の割には余韻が残りません。

アメリカのマーク・トウェインという小説家が「笑いは人類の最大の力」と言っています。代表作に『トム・ソーヤの冒険』があります。少年が多感な時期に様々な経験を通し成長していく物語です。心が躍り出すような余韻が残る作品です。読書には、人に心からの楽しみを与えて笑顔にすることができます。

雨模様で外出できないとき、本の中に冒険へ出かけてみてはいかがでしょうか。